

【書類名】要約書

【要約】

【課題】より正確に熱中症の危険性を評価することが可能な熱中症危険性評価方法等を提供する。

【解決手段】対象活動者が装着している活動センサーが計測した活動データと、対象活動者に付与された活動者識別IDとを送信するステップと、各活動エリアに配置され活動エリア識別IDが記憶されている活動エリア装置が、活動センサーから送信されたデータを受信し、受信したデータと、活動エリア識別IDとを送信するステップと、各活動エリアに配置され活動エリアの環境状態を計測する環境センサーが、計測した環境データを送信するステップと、活動エリア識別IDにより対応付けられた活動データと環境データとに基づいて、活動者識別IDにより特定される対象活動者毎に熱中症の危険性を評価するステップと、を有する。

【選択図】図2